

第59回 中国中学校体操競技選手権大会要項

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く体操競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 中国中学校体育連盟 鳥取県教育委員会
米子市教育委員会 中国ブロック体操協会
- 3 主 管 鳥取県中学校体育連盟 米子市中学校体育連盟 鳥取県体操協会
- 4 後 援 鳥取県中学校長会 (公財) 鳥取県スポーツ協会
- 5 会 期 令和7年8月8日(金)～9日(土)
- 6 日 程 8月8日(金) 割当練習 12:30～15:30
開 会 式 16:10～16:30
8月9日(土) 競 技 10:30～15:30
閉 会 式 16:30～17:00
※開会式、閉会式及び表彰式は簡略化して実施する。
- 7 会 場 鳥取県立米子産業体育館
〒683-0802 鳥取県米子市東福原8丁目27-1
- 8 参加資格 (1) 参加者は、各県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。
(2) 中国中学校選手権大会拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。ただし、同一校で3名以上いる場合には同一校生徒のみでの団体出場を認める。
(3) 年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
(4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
(5) 参加資格の特例
◎ 学校教育法134条の各種学校在籍生徒
① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加資格を得た各種学校は別に定める条件を具備すること。詳細は「令和7年度中国中学校体育連盟 役員理事名簿 規約・諸規程」を参照のこと。
◎ 地域クラブ活動に所属する中学生
① 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
1) 中国中学校選手権大会の参加を認める条件
ア 中国中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校等に在籍している生徒であること)。
ウ 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新

たな地域クラブ活動」を遵守していること。

- オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。（登録費については、各県中学校体育連盟の判断に委ねる）。
- カ 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域クラブ活動で中国中学校選手権大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

2) 中国中学校選手権大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 中国中学校選手権大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 中国中学校選手権大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全な事故対策を立てておくこと。
- ウ 中国中学校選手権大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

3) 参加を認めない場合

- ア 中国中学校選手権大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- イ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。
 - ※ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。
 - ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。
 - ・中国ブロック内の隣接する県である場合。
 - ・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である』場合。

4) 体操競技部細則

『令和7年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則（体操競技）』（令和6年10月11日 日本中体連発出）に準ずる。

- (6) 各県中学校体育連盟主催の競技大会において、中国大会参加資格を得たチームまたは個人とする。
- (7) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
- (8) 参加生徒の引率・監督は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※
1、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。（※1→ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者）
- (9) 中国中学校選手権大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「中国中学校選手権大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。
- (10) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- (11) 個人情報の取り扱い（利用目的）
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、中国中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。
取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表（記録集）等、その他競技運営

及び競技に必要な連絡等に利用する。

- 9 大会負担金 (1) 登録選手一人につき、2,000円とする。
(2) 納入方法は各県中体連事務局の指示による。
(3) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、負担金の返金はない。
- 10 参加制限 (1) 団体・・・各県男女1チーム(選手4名、補員2名) 開催県は2チーム
(2) 個人・・・各県男女各4名 開催県は男女各8名
(団体が組めない場合に限り、個人出場枠を4名増やすことができる。)
(3) チーム編成は、監督1名・選手4名・補員2名以内とする。ただし、必要に応じて外部コーチ、またはテクニカル・アドバイザー(中学校の教員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者)のどちらか1名をつけることができる。外部コーチおよびテクニカル・アドバイザーの活動は、練習および競技中の補助のみとする。
(4) チームリーダーは当該チームの教員・引率者・指導者または選手とする。
(5) 同一チームで男女とも出場のときは、監督兼務可とする。
(6) ベンチ入りするコーチまたはテクニカル・アドバイザーは、1校1チーム1名とし、他校と兼務することは認められない。(個人は除く)
(7) 外部指導者およびテクニカル・アドバイザーのベンチ入りに関しては、所定の確認書を提出すること。
(8) 参加する地域クラブ活動におけるチーム編成については、日本中体連が示す「地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則(体操競技)」(令和6年10月11日 日本中体連発出)によるものとする。
- 11 競技規則 (1) (公財)日本体操協会制定2025年版体操競技男子採点規則、2025年版中学校男子適用規則(U15)を適用する。
(2) (公財)日本体操協会制定2025年版体操競技女子採点規則・2025年版変更規則Iを適用する。
(3) (公財)日本体操協会制定競技規則最新版による。
- 12 競技方法 (1) 競技種目
① 団体
団体男子 3種目(ゆか・跳馬・鉄棒)の自由演技とする。ただし、あん馬の自由演技を行えば個人総合選手権と兼ねることができる。
団体女子 3種目(跳馬・平均台・ゆか)の自由演技とする。ただし、段違い平行棒の自由演技を行えば個人総合選手権と兼ねることができる。
② 個人
個人男子 4種目(ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒)の自由演技とする。
個人女子 4種目(跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか)の自由演技とする。
(2) 競技方法
① 団体総合選手権 3種目(男女自由演技)の各種目ベスト3の合計点により順位を決定する。
② 個人総合選手権 4種目(男女自由演技)の合計点により順位を決定する。
③ 種目別選手権 各種目の得点により順位を決定する。
- 13 表彰 (1) 団体1～3位までのチームおよび登録選手6名に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。
(2) 個人1～6位まで、種目別は1～3位までの選手に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。

- (3) 団体優勝チームには優勝杯（持ち帰り）を授与する。前年度優勝チームに対しては優勝杯返還時にレプリカを贈呈する。

14 参加申込

- (1) 期 限 令和7年7月23日(水)
- (2) 申込方法
- ① 各県専門委員長「様式1」により、当該県全員の申し込みを提出する。
 - ② チームの監督は「様式2」の申込書を次のように提出する。
 - ア 公印（代表者印）を押した PDF データを下記の申込先にメールで送信。
 - イ 電子処理用に電子データを下記の申込先にメールで送信。
 - ウ 原本を監督会議に持参し提出。
 - ③ 外部指導者およびテクニカル・アドバイザーが必要な学校は「外部指導者確認書（校長承認書）」を②同様に提出すること。
 - ④ 本大会における撮影は、事前の申込があった場合のみ許可をする。必要な団体は「撮影許可願い」に必要な事項を記入のうえ、②と一緒に PDF データを下記申込先にメールで送信すること。
- (3) 申込先
- 〒689-0103 鳥取県鳥取市福部町高江188番地
鳥取市立福部未来学園 前田 敏和 宛
TEL 0857-75-2004
E-mail maeta_ts2@g.torikyo.ed.jp

15 組 合 せ

専門部の規定により、個人の班編成は、各県予選通過順位により決定する。

16 会 議

- (1) 専門委員長会議
- 日時 令和7年8月8日（金）13:30～14:30
場所 米子産業体育館 会議室
- (2) 監督会議
- 日時 令和7年8月8日（金）15:40～16:00
場所 米子産業体育館 会議室
- (3) 審判会議
- 日時 令和7年8月9日（土）9:00～9:40
場所 米子産業体育館 会議室

17 宿 泊

大会出場者（登録選手および引率者）は、必ず大会実行委員会を通じて宿泊申込みを行うこと。大会中の連絡等については宿舎を通じて行い、宿泊をしないところについてはチームに連絡する。

詳細は、別紙宿泊要項参照のこと。

18 そ の 他

- (1) 競技中の疾病、傷害については、応急処置をする。
- (2) 本大会は、全国大会の予選を兼ねる。本大会の上位1チームと、そのチームの選手を除く個人総合上位4名が、全国大会への出場権を得る。
- (3) 器具は採点規則に準ずる。
- (4) 女子ゆかの音楽伴奏係は、団体補員より1名、個人は当該校・チームより選手1名を係としてよい。
- (5) 中国大会の競技開催期間は2日間以内となっているが、天候等の関係で順延または競技方法の変更もあり得る。
- (6) 万が一、大会が会期内に全く開催できない場合は、別日程は設けず中止とする。その場合、全国大会出場チームは（者）は、団体・個人とも各県の1、2位チーム（選手）による抽選により決定する。
※ 抽選者は①監督②各県専門委員長とする。
（詳細は「令和7年度 中国中学校体育連盟 役員理事名簿 規約・諸規程」による）
- (7) 万が一、大会が中止となった場合は、大会負担金は返金する。

ただし、全額返金できない場合がある。

(詳細は「令和7年度 中国中学校体育連盟 役員理事名簿 規約・諸規程」による)

- (8) 本大会は別添「令和7年度 中国中学校体育連盟 中国中学校選手権大会実施上のインフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」ならびに、競技団体のガイドラインに従って開催する。
- (9) 大会に関する問い合わせについては、各チームの責任者が各県専門委員長を通して行うこと。